

診察のかたわら音楽活動を続ける札幌市豊平区の皮膚科医松坂優子さん(48)が、医師として、また歌手として忙しく過ごす日々をつづったエッセー集「ゆう子のお先に夢まくらーだいありい」を自費出版した。松坂さんは「基本は主婦。忙しいお母さんたちの参考になれば」と目を輝かせる。

(細川智子)

## 2児の母、皮膚科医…そして歌手

かさない。

エッセー集はこうした毎日の出来事や日々感じることを、昨年一年間の日記を元につづった。タイトルは毎週金曜夜、地

域FM局「FMアップル」で担当している番組名。表紙やイラストは長女百花さん(8)が描いてくれた。

ピアノの弾き語りをはじめするなど、常に意欲的な

松坂さんは幼いころから音楽が好きで、医師となり、一九九九年に開業した後もシンガー・ソングライターとしてライブを続け、二〇〇三年にはCDの全国デビューを果たした。

その上、妻として、二児の母として主婦業もこなす。CD収録のため、東京に日帰りで出かけるときも、食事の支度は欠

# 毎日忙しき前向き

## 豊平区の松坂さん

# エッセー集出版



松坂さん。年を重ね、更年期障害の心配や親の介護とも向き合いながら、「新しいことを始めるのは大変だけど、努力と粘りで、いつかできるようになります」と笑顔で話す。四六判、九十七ページ、千二百円。問い合わせはFMアップル☎011・813・22333へ。エッセー集を手にも、忙しくて落ち込む時間もありません」と笑う松坂さん